

春の叙勲 栄えある受章 おめでとうございます

4月29日付で各分野で優れた功績を残した人に贈られる「春の叙勲」が発表されました。
町からは2人が受章されました。

きよくじつそうこうしょう

旭日双光章

【保健衛生功労】

松田秀也さん(小幡)



◇主な経歴

昭和58年から小幡医院(小幡)の院長に就任。20年以上にわたり(一社)富岡市甘楽郡医師会の理事や副会長を歴任。また町の健診や予防接種事業、学校医、高齢者施設の施設管理医などを務められています。長年にわたり医療行政や地域医療を行う中で、保健・福祉・衛生の向上に献身的な活動を続け、その功績が認められました。

◇喜びの声

「地域に根差した医療機関の医者として、地域医療の確保に向け力を尽くしてきました。特別なことはしていませんが、長くやってきたことへのご褒美だと感じています。また多くのことを教えてくれた患者の皆さんには感謝しています」

ずいほうそうこうしょう

瑞宝双光章

【教育功労】

吉井 誠さん(福島)



◇主な経歴

昭和50年に中学校の教諭に着任されて以来、甘楽郡富岡市内の小中学校に勤務し、町教育委員会でも社会教育主事の職務に従事。平成24年に下仁田中学校長として退職後、約4年にわたり下仁田町教育長を務められました。教育行政に42年間携わり、児童生徒の健全育成や生涯学習の充実に尽力された功績が認められました。

◇喜びの声

「教え子や保護者、地域、職場の皆さま、そして家族の支えがあったからこそ長年勤めることができ、感謝しています。子どもたちの成長を間近で見られる楽しみがあるので、多くの人に教員を目指してほしい、そしてさらに教育が充実していくことを願っています」

県総合表彰を受賞 堀口さん

2024年度群馬県総合表彰の受賞者が5月3日に発表されました。地方自治や福祉、農業など23分野から124人と2団体が選ばれ、5月15日に群馬会館(前橋市)で表彰式が行われました。

町からは生活分野で県消費生活問題審議会委員の堀口純子さん(小川)が受賞されました。堀口さんは、消費生活相談業務に携わっている見識を生かし平成25年から同委員として県消費者基本計画の策定や評価に際し、消費者を代表して意見を述べるなど消費者行政の推進や県民の消費生活の向上に尽力されています。

堀口さんは「身に余るような名誉ある賞をいただき大変うれしく思っています。身の引き締まる思いとともに、今回の受賞を励みに今後も消費者行政の課題を確認し、地域貢献できるよう努力を重ねていきます」と話されました。



山田さんの100歳を慶祝

山田春子さん(大正13年4月25日生まれ・白倉)が100歳の誕生日を迎えられ、4月25日に茂原町長が特別養護老人ホームシルク(白倉)を訪問し、慶祝状と祝金を手渡しました。

山田さんは福島で生まれ、白倉に嫁いだ後は夫婦でこんにゃくを中心とした農業と養蚕業を営み、1男2女に恵まれました。

1年半程前に同施設に入所した山田さんは現在体調も良く、甘いものを食べること、家族との面会を楽しみにしながら日々穏やかに暮らしています。訪問当日は施設職員が紅白幕や手づくりの看板で飾り付けした部屋で、茂原町長と握手を交わしお祝いに駆け付けた家族と写真を撮るなど終始にこやかな様子で楽しいひとときを過ごされました。



新しい広報モニター 4人が決定

令和6・7年度広報モニター委嘱状交付式が4月19日、町役場で行われました。

町では、地域に根ざした広報紙を目指し「広報モニター制度」を導入しており、新たに4人のモニターに委嘱状が交付されました。

任期は2年間(令和6年4月1日～令和8年3月31日)で、広報かんらやおしらせ版について意見や提案などをいただき、より分かりやすく親しみやすい紙面作りにご協力いただきます。



山田晃子さん、田村祐子さん、山内美穂さん、安藤洋己さん
(小幡) (秋畑) (福島) (新屋)

友好の絆を深める ママさんバレー交流

町と友好都市・東京都北区とのママさんバレーボール交流第31回大会が5月11日、甘楽町体育館で行われました。

各4チーム約90人が参加し、はつらつとしたプレーの連続に大きな拍手と歓声が沸き起こるなど、長年続く友情の絆をまた一つ深めました。



新屋イーグルス6連覇 町春季少年野球大会

第46回町春季少年野球大会が5月6日に甘楽野球場で開かれました。グラウンドに両チームの選手の声が響きわたる中、熱戦を制し新屋イーグルス(岡部浩一監督・岡部聖将主将)が6連覇を果たしました。大会結果は次のとおりです。(敬称略)

優勝…新屋イーグルス(右写真)

準優勝…福島ガッツ

最優秀選手賞…新井船仁(新屋イーグルス)

殊勲賞……………野口紗稀子(新屋イーグルス)

敢闘賞……………新井翔琉(福島ガッツ)



県大会で3位入賞 中野さん関東大会へ

第43回関東小学生ソフトテニス選手権大会(低学年の部)県予選会が4月13日、藤岡市庚申山総合公園テニスコートで開かれました。

甘楽町ジュニアソフトテニスクラブ(外所淳也代表)の中野零空さん(新屋小・4年)が伊勢崎フレンズの川端一誠さんとペアを組み男子3位に入賞し、7月に前橋市で開催される関東大会への出場を決めました。

中野さんは「初めて関東大会に出場するので、一試合でも多く勝てるように練習の成果を出したいです」と意気込みを話しました。



指導者の外所さん(中央)と賞状を手に笑顔を見せる中野さん(左)と川端さん(右)

羊もクールビズ 高校生が毛刈り体験

甘楽ふるさと農園管理組合(吉田恭一組合長)と町職員、町と産学連携協定を締結している富岡実業高校・生物生産科の3年生8人が5月15日、同農園内の上野ひつじ公園で羊の毛刈りを行いました。

生徒たちは羊を傷つけない方法を教えてもらいながら、専用のバリカンで慎重に毛刈りを行い、羊たちも夏を迎える準備ができました。

高橋悠羽さんは「初めての経験で難しかったけれど、上手に毛刈りができて良かったです。楽しかったです」と笑顔で話しました。



わが町のアイドル誕生 上野ひつじ公園

甘楽ふるさと農園内の上野ひつじ公園では、4月下旬から羊の赤ちゃんが誕生しています。現在3匹の子羊が生まれ、訪れる人を癒してくれています。



ミルクをあげるボランティアの高野さん

5月6日、双子の羊が生まれましたが、出産直後に母羊ともう1匹の子羊は死んでしまいました。

現在は、同農園の管理人やボランティアが日に3回ミルクを与えています。少しずつ大きくなっており、お腹がすくとかわいらしい声で「メェ〜」と鳴くようになりました。



◀4月25日生まれ
放牧が始まりました。



◀5月6日生まれ
生後しばらくの間は小屋の中で母羊と過ごします。

アンブレラスカイに魅せられて

「かんらDEアンブレラスカイ」が甘楽総合公園で4月中旬から5月末まで開催され、約420本のカラフルな傘が幻想的な光景を作り出していました。

小幡小学校の6年生が「総合的な学習の時間」の授業で訪れたり、早朝から写真撮影に訪れた人は「色とりどりの傘の下を通る遊歩道の曲線とその脇に新緑の樹木が並ぶ構図が素晴らしい」と話すなど、多くの人々がアンブレラスカイに魅了され、連日にぎわいました。



◀地域の魅力をタブレット端末で撮影する小幡小の6年生